

金ヶ崎町立金ヶ崎小学校PTA

<よく考える子・心の豊かな子・健康で明るい子を育てるために>

所在地: 岩手県胆沢郡金ヶ崎町
全校児童数: 395名

学校の特徴

昭和55年に、旧金ヶ崎小学校と南方小学校が統合して「金ヶ崎小学校」として開校した。今年度40年を迎え、来年度は開校40周年という記念の年となる。平成29年度より学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)を導入し、学校・家庭・地域のより一層の連携・協働を図っている。

地域の特徴

金ヶ崎町の東部に位置している。西方は水田地帯であるが、近年住宅団地の造成が盛んに行われ、一角には岩手中部工業団地が広がっている。東方には町役場庁舎を中心に市街地が形成されている。旧金ヶ崎城址付近は、伝統的建造物群地区として保存が図られている。

活動内容

保護者も教師もPTA活動に積極的に関わろうとする意識が高い組織である。地域住民や地域団体と連携しながら様々な活動を行っている。
【主な活動】
・PTA総会
・学年PTA活動
・教育講演会
・会報(広報誌)作成
・校内クリーン作戦
・安全マップ作成
・スポーツ交流会
・ヤマメ、イワナ放流
・六者会(学校・PTA・地域の諸団体の代表者会議)

特徴的な活動・運営体制

○安全マップ

PTAが主体となり、学区内の危険箇所をまとめた「金ヶ崎小学校区安全マップ」を作成し、児童や家庭、地域に周知啓発を図る取組を行っている。

年間4回のPTAによる登校指導、通学路の安全点検等により得た情報を、安全マップに反映させるとともに、検討を重ね、毎年改訂している。

作成した安全マップは、地域での共通理解や毎月実施している集団登校班長会において安全指導に用いるなど、積極的な活用が図られている。



○会報「朋」(なかま)

年3回発行されるPTA会報は、保護者と教師が協力しながら企画・編集を行っている。PTA主催行事及び学校行事の様子や感想などが掲載され、身近に感じられる内容となっている。

発行された会報は、年に2回、学区内の全戸へ配布している。PTAや学校の活動への関心が高まり、PTA活動や各種行事に参加・協力する地域住民が増えてきている。



○校内クリーン作戦

環境・緑化整備を行う活動では、各自治会や老人クラブと連携し、100名を超える地域住民参加のもと実施されている。作業をとおして、児童、保護者、地域住民の世代間交流も図られている。



○自然体験活動

子ども会育成連合会が主体となり「ヤマメ・イワナ放流」事業を行っている。体験をとおして地域の自然に親しむ大切な機会となっている。



○その他の活動

◇交通安全普及活動 ◇教育講演会
◇読書ボランティア(保護者)による読み聞かせ、図書環境整備 等



成果

- 副会長4名が各専門部に所属している。これにより、役員と各専門部間の情報共有が図られ、意思決定がスピーディーに行われている。会員の意見を尊重しながら充実したPTA活動が展開されている。
- 「六者会」として、金ヶ崎小学校教育振興会、街地区生涯教育センター、南方地区生涯教育センター、子ども会育成連合会、学校、PTAの代表者による会議を開催している。老人クラブや自治会、地域住民による読書ボランティアなど、地域の様々な組織・団体と連携した活動を展開することにより、「地域全体で子どもを育てる」意識の醸成と環境づくりが促進されている。

課題

連携・協力ができている地域・学校ではあるものの、少子高齢化がすすむ中、後継者不足が課題である。児童数、PTA会員数の減少が避けられない状況ではあるが、「参加したくなるPTA活動」となるよう、さらに活動の充実を図っていく必要がある。

【岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課】